

平成 27 年度中野区立中学校  
教育環境および施設・設備の  
改善要望書

中野区立中学校 PTA 連合会

平成27年7月吉日  
中野区立中学校 PTA 連合会  
会長 井戸田 康敬

## 中野区立中学校の教育環境および施設・設備の改善に関する要望

日ごろより、中野区立中学校 P T A 連合会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

今年度も11校の会長が5月の2日間にわたり全11校を回る学校訪問を行い、各校の状況を自分自身の目で実際に見て肌で感じたことを踏まえて、11校の現在の状況から改善すべきことを今年度の要望書としてまとめることができました。よろしくご検討をいただきたいと思います。

これまでの私たちの要望書に対し、毎年、真摯に受け止めていただき、一つ一つ徐々に実現されていることに、感謝申し上げます。

一昨年、第2次再編計画が出され、中学校においては2年後に第三中学校と第十中学校の統合を迎えていきます。この統合が、これまでの統合の問題点を検証し教訓を活かしたものにさせていただくことをお願いいたします。

これから5年後の2020年に東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。それ以降を見据えてみた時、社会状況は様々変動する中でも、中野の区立中学校が多くの人にとって魅力のあるものであり、一人一人の子どもたちが生き生きできる場であることを望みます。

# 目 次

## 〔一〕 教育環境の充実について

1. 区立学校の再編について …… 1
2. 特別支援教育について …… 2
3. すべての生徒に対する教育機会の確保と一層の拡充について …… 3
4. 教育相談室等の強化について …… 4
5. 学校図書館の充実について …… 5
6. 部活動の充実について …… 6
7. 中野区にあった小中連携教育の実現について …… 7
8. プール補助員の配置について …… 7
9. 校務主事などの委託業務について …… 8

## 〔二〕 学校施設・設備の改善について

1. AEDの配備数の増加について …… 9
2. 特別教室への空調機器設置のスピードアップについて …… 10
3. 生徒に健康被害及び危険をもたらす恐れのある施設、  
また授業に影響を及ぼす設備の改善について …… 11
4. 大規模な予算を必要とすると思われる施設について …… 12
5. 設備改修について …… 13
6. ICT機器の活用について …… 13
7. 各校の要望事項について …… 14
- 添付資料 …… 15

### 懇談会日程予定

区長・教育長との懇談会	平成27年8月 3日(月)
教育委員との懇談会	平成27年8月 7日(金)
区議団との懇談会	平成27年8月19日(水)
教育委員会事務局との懇談会	平成27年8月26日(水)

## 〔一〕教育環境の充実について

新学習指導要領の理念である「生きる力」を育むことは、教育の目的ということに留まらず、すべての大人たちの願いでもあります。

子どもたちが笑顔にあふれ、心身ともにすくすくと成長していける環境をつくるのが大切であると考えます。

そのために、子どもたちを取り巻く環境をより良いものにしたいと考え、子どもたちが長時間過ごす、学校教育環境の充実こそが最重要課題であると考えております。

次代を担う子どもたちこそ、社会の宝であり最大の財産です。自らを律し、また、異なる個性を互いに認め合うことのできる自立した人間の育成を目指し、私たちは特に以下の点を要望いたします。

### 1. 区立学校の再編について・・・・・・・・・・・・・・・・

第2次再編計画が発表され、2年半後に迫った第三中学校と第十中学校の統合、続いて第四中学校と第八中学校の統合と、第2次再編計画が具体的に進みだしています。

すでに第三中学校と第十中学校の再編では、統合委員会の設置が具体化してきております。統合新校の新校舎になる第十中学校の計画はもちろんのこと、新校のスタートとなる第三中学校の改修につきましても、情報を発信していただき、子どもたちがより良いスタートを切ることが出来るように考えていただければと思います。

再編計画はゴールではなくスタートです。スタートとなる新校校舎の安全性はもちろんのこと、学校教育環境の確保・向上に力をいれていただくことを切に希望いたします。

前期の再編では統合後にも周辺の中学校の通学区域や地域を含め色々と課題を残してきています。ハード面では完成した統合校の中野中学校新校舎についてあらためてよく検証し、その結果を今後の統合校新校舎の検討に十分活かして頂くとともにソフト面でも行政からの十分な情報提供とフォローをお願いいたします。

- ◇ 新校のスタートとなる第三中学校の学校施設の改修には十分な配慮を
  - ・ 特別教室のある第二、第三校舎の根本的改修を（シロアリの被害で床

が撓んでいることによる安全性や、カビ臭い教室での授業は子どもの健康上、極めて大きな問題)

- ・ 特別教室への完全冷房化を（通風の取れない教室、蚊の大量発生する神田川沿いの教室には冷房化が不可欠）
  - ・ 生徒数の増加に対応出来るトイレの改修を
  - ・ 少人数授業を減らすことのない具体案の提示を
- ◇ 前期再編の課題を踏まえ、新校舎完成までの統合委員会のフォローを
  - ◇ 中野中学校新校舎の設備の検証を踏まえ、標準仕様を見据えた統合校の新校舎計画を
  - ◇ 中野区の子ども達の体力向上のために体育施設の充実を
  - ◇ 今までの統合委員会の反省を踏まえ、「再編は学校と子どものため」を最優先に考え正確な情報発信を

## 2. 特別支援教育について・・・・・・・・・・・・・・・・

区立の小学校から中学校においては教育の機会均等のもと、すべての子どもたちの健全な成長が保障されるべきであると考えます。これからの特別支援教育においては、通常学級の中で特別な支援が必要な子どもに対しても、一人一人の教育的ニーズに応じていくことが求められています。

中野区では、平成22年3月の「新しい中野をつくる10か年計画（第2次）」において、全小中学校に特別支援教室を設置していくことが示されています。

このことから、特別支援教室の整備とともに、それを支える巡回指導員の体制の確立など特別支援教育の更なる充実をはかることをお願いいたします。

また、現在の巡回相談員のその専門的な役割は大切であり、巡回相談のより拡充も合わせてお願いいたします。

さらに、肢体不自由の子どもだけではなく、発達障害と思われる子どもも通常学級に在中で、そうした子どもを介助する介助員を中学においても学校の意向を優先して、対応していただくことをお願いいたします。

- ◇ 中学校への特別支援教室と巡回指導体制の整備を
- ◇ 設置予定の情緒障害通級指導学級の早期の設置を
- ◇ 巡回相談員の増員と訪問回数の増を
- ◇ 中学校においても介助員の配置を

### 3. すべての生徒に対する教育機会の確保と一層の拡充について・・・

平成26年度の文部科学省の学校基本調査によれば、全国の中学生はおよそ350万4千人で、前年度に比べて3万2千人減少し、過去最低を更新しました。反面、不登校の生徒は95,181人で、前年度比3,932人の増加。生徒数に占める割合は2.69%で、およそ37人に1人、クラスに1人は不登校の生徒がいるという状況です。

問題が顕在化してきた昭和50年以降、不登校の生徒数は若干の一進一退を繰り返しながらも、増加し続けています。平成3年に54,172人だったものが、平成10年には10万人を突破。これ以降、生徒数に占める割合は2%台で推移しており、改善の兆しは見えません。中野区では、近年およそ150人の生徒が不登校に数えられており、こちらも同様に良化は見られません。

不登校対策は焦眉の課題。現在、南部と北部に適応指導教室が設置されており、そこで生徒たちは楽しく学びながら元の学校生活に戻れるよう、懸命に努力を重ねています。一方で私たち大人がすべきことは、その環境を整えることです。

学校、保護者、地域が相互の理解と連携を一層深化させる、いわばソフト面の育成強化とあわせ、不登校の生徒のよりどころである適応指導教室を確保、拡充する、いわばハード面の手当てが極めて重要です。ひとりひとりに寄り添い、切れ目や隙間がないよう、すべての生徒に教育機会を確保、拡充するようお願いいたします。

- ◇ 適応指導教室の維持と、教職員を増やすなどの拡充を
- ◇ 在籍校への復帰にむけて、当該校と適応指導教室とのより密接な連携を
- ◇ 現存する通級指導学級との連携強化を

#### 4. 教育相談室等の機能強化について・・・・・・・・・・・・・・・・

いじめ防止対策推進法が平成25年6月に公布されました。中野区でも法に基づいたさまざまな施策がとられており、スクールカウンセラーや心の相談員、教育相談室などが活用されています。これらは同時に、生徒や保護者からの総合的な相談、問題に心えるところとして、大変重要な役割を果たしています。

いじめ対策として肝要なのは、できるだけ早期に発見し、対処することです。その点に鑑みれば、これらを継続し、さらに機能を強化することが必要です。スクールカウンセラーの制度継続と、心の相談員の時間数と人員増をお願いいたします。

あわせて、生徒や保護者のプライバシーを保護し、より相談しやすい環境をつくる観点から、校内相談室への直通回線の設置をお願いいたします。

- ◇ 校内相談室への、外線が着信可能な独立回線の設置を
- ◇ 心の相談員の時間数の増加と、人材確保、発掘を
- ◇ スクールカウンセラー制度の継続を

職員室を通さずに（先生等に知られることなく）、予約したいニーズがあります。回線の経費は、発信をする事がないため、基本料金のみで済みます。

（アンケート結果より）

教育相談室への回線	直通回線	4	学校負担	2
			PTA負担	2
	内線取次ぎ	4	学校負担	4
			PTA負担	—
電話機なし	3	/		

## 5. 学校図書館の充実について . . . . .

指先をスライドすることで、膨大な情報量を受け取ることのできる時代です。しかし、その一方でコミュニケーション能力の低下や、思考力不足が危惧されています。感受性豊かな十代に出合う1冊の本。指先で紙のページをめくると広がる想像力の世界は、思春期の孤独や葛藤を癒すものでもあると感じます。また、読書力は国語能力の向上となり、試験問題を理解するための、必須課題であるとも考えます。

幸い、中野区立中学校には、図書館指導員という制度があり、調べ学習などに必要な本、人生の指針となる1冊と、より早く遭遇することが可能です。そのことに深く感謝し、この素晴らしい制度を今後も維持して頂きたいと切に願います。

学校図書館のスペースに限りがあり、蔵書数を増やせない現状のある学校もあります。収納率の高い書架の設置導入のご検討をお願いいたします。

図書館指導員の個人能力に委ねられ、古くなったパソコンを使用した蔵書管理を工夫しながら行っている現実も聞こえてきます。各中学校図書館独自で行っているデータ管理を一元化し、他校や区立図書館との貸し出しルールを作成して蔵書を増やす工夫など、将来を見据えた長期計画を希望いたします。

中野区立中学校11校の図書館環境は「とても充実している」「充実している」という回答が多かった教育環境アンケートからも、読み取れます。そのほか「他の図書館からの貸し出しルートを確認したい」という要望もありました。ご検討をお願いいたします。

- ◇ 図書館指導員の現状維持を
- ◇ 蔵書数を増やすために手狭な学校図書館には高収納書架の設置を
- ◇ 蔵書管理上必要不可欠な管理システムとパソコンの更新を
- ◇ 将来を見据えた図書館システムの一元化の推進を
- ◇ 他の図書館からの貸し出しルートの確保を

(アンケート結果より)

図書館指導員が図書館利用に役立っているか？	大変役立っている	役立っている	どちらとも言えない	あまり役立っていない	役立っていない
	6	5			
図書館指導員制度の継続を望むか？	ぜひ継続を	継続を	どちらとも言えない	できれば継続を	必要ない
	11				



## 6. 部活動の充実について・・・・・・・・・・・・・・・・

学習指導要領には「生徒の自主的、自発的な参加により行われる部活動については、スポーツや文化及び科学等に親しませ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養等に資するもの」と示されてあります。部活動の目的は、決して試合に勝つことや賞を取ることはありません。部活動を通じて集団生活のルールを学び、互いに競い合いつつも、励まし合う人間関係を構築し、自分の将来の夢へとつなげる大切な教育の場であると考えます。

将来の国家を担う子どもたちにとって、部活動の充実は必要不可欠であると考えます。

部活動は、顧問の先生と外部指導員のボランティアで成り立っています。行政として部活動を推進していく姿勢を明確に示し、顧問教師と外部指導員の処遇の改善をお願いいたします。

- ◇ 外部指導員の現状維持を
- ◇ 部活動に必要な備品、用具等の十分な経費の補助を
- ◇ 公共施設（防災公園等）の区立中学校への部活動優先利用を

（アンケート結果より）

外部指導員の人数	2名	4名	5名	6名	9名	13名
	1	4	2	2	1	1
外部指導員は足りているか？	十分	やや十分	普通	やや不足	不足	/
		3	2	4	2	
外部指導員制度の継続を望むか？	ぜひ存続を	存続を	普通	それほど必要ない	必要ない	
	9	2				
部活動への経費補助は十分か？	十分	やや十分	普通	やや不足	不足	
			2	7	2	
要望・所感	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模校で部活顧問の複数体制をとると教員の負担がある。</li> <li>・小規模校になった際に部活数を減らさざるを得なかった。</li> <li>・高額な楽器もあるため活動費補助は行政による基準提示の必要性を感じる。</li> <li>・着替えが必要な場合があるが、部室の有る無しの差がある</li> <li>・吹奏楽部が予算不足(指導員、楽器)</li> </ul>					

## 7. 中野区にあった小中連携教育の実現について・・・・・・・・・・

中野区では平成25年度から小中連携教育の取り組みが開始されました。学力向上、体力向上、心の教育を柱に連携教育が進められています。教育環境アンケートでもわかるように80%以上の保護者が小中連携教育を必要と感じています。

また、中P連では全学年での宿泊行事を要望してきましたが、今年度から1年生の入学後すぐに1泊の宿泊行事が開始されました。現場の負担増とはなりましたが、中学校での団体規律を学ぶこと、仲間意識を高めることなど、中1ギャップ解消の一助になったことは間違いのないことだと思います。

中野区が進める小中連携教育が環境の変化による中1ギャップを解消し、スムーズに中学校生活が出来る取り組みになるようお願いいたします。

◇ 新一年生が、安心してスムーズに中学校でスタート出来る連携を

(アンケート結果より)

中1ギャップが保護者に周知されている、説明がなされているか？	十分	やや十分	普通	やや不足	不足
		3	6	2	
保護者や地域で小中連携教育にかかわる取り組みを行っているか	いる	いない			
	5	6			
小中連携教育の必要性を感じるか？	感じる	やや感じる	普通	あまり感じない	感じない
	8	1	1	1	

## 8. プール補助員の配置について・・・・・・・・・・・・・・・・

中学校のプール授業においては、子どもたちの安全を確保するために、監視員は3人配置することになっています。しかし、現在の各校の教職員の体制の中では、その3人の配置を常に維持するには難しい現状があります。なによりも子どもたちの安全を確実に確保するために、新たなプール補助員の配置をお願いします。

◇ 子どもたちの安全を確保するために、各中学校にプール補助員の配置を

## 9. 校務主事などの委託業務について・・・・・・・・・・・・・・・・

現在、校務主事は、子どもたちの豊かな学校生活を下支えするために、たいへん重要な役割を果たしています。ところが、来年度までに、この業務をすべての区立中学校で民間委託することが決定しています。

すでに委託されている学校からは「十分な引き継ぎがなされていない」「今まで頼めていたことができなくなった」などといった声が寄せられており、教職員の負担が増大していることがうかがえます。

民間委託による、中野区の財政効果や企業活動の活性化は大きな成果です。反面、適切な予算や移行期間、手順などが担保されるのかなど、現場に不安や戸惑いがあることも事実です。民間委託に際しては、当事者である学校側と十分な意思疎通を図りながら進めるよう、お願いいたします。

◇ 区立中学校の校務主事の業務委託に関しては、十分な予算措置と情報提供を

## 〔二〕 学校施設・設備の改善について

毎年実施している学校訪問時の視察において、施設・設備の改善が急務である学校が多く存在すると認識しました。老朽化・経年劣化により授業に支障が出ると思われるもの、命に関わる事故・ケガの恐れのあるもの、健康被害が懸念されるもの、当初の目的を果たさなくなっているもの、立地環境によるもの、計画的な維持補修がなされていないために悪化し機能不全になっているもの、等多数あります。

生徒が多く時間を過ごす学校がより良い環境であるために、不都合な施設・設備の計画的な改善と原因究明の調査について、早急な対応をお願いいたします。

また、施設・設備の学校間格差は、依然大きいと思われまます。老朽化に対する迅速な改善と、不都合は早急に解消するよう要望いたします。

### 1. AED の配備数の増加について・・・・・・・・・・・・・・・・

現在、中野区の中学校 11 校全てに 1 台以上の AED が設置されておりますが、設置場所は校舎内であり、学校に於ける心停止の発生場所のほぼ 80% を占めるグラウンドや体育館やプールから離れているのが現状です。

心停止から 3 分間経つと脳細胞が壊死し始めて、蘇生しても脳障害を持つての生還となります。

傷病者(生徒)が心停止と確認されて 119 番通報と AED の搬送が依頼されるまでに約 1 分かかると言われています。

また、AED がバイスタンダー(救助者)の元へ届けられてショックボタンが押されるまでも約 1 分かかります。

傷病者の脳細胞の壊死を防ぐための AED 搬送時間は 1 分しかありません。

昨年度に第四中学校、第八中学校、緑野中学校に 2 台目の AED が増設されましたが、それ以外の中学校全てが AED の搬送に 1 分以上かかっているのが現状です。

生徒の命を守るため、全ての中学校に AED 配備数の増加をお願いいたします。

加えて、教員・生徒に対する救命講習の継続実施をお願いいたします。

- ◇ 設置1か所では現場到着時間に不安がある学校に AED の配備増を
- ◇ 教員・生徒に対する救急救命講習の継続実施推進を

AED設置場所から一番遠い体育施設までの往復時間											
学校名	二中	三中	四中	五中	七中	八中	十中	北中野中	緑野中	南中野中	中野中
往復にかかった時間	2分00秒	1分30秒	／	2分12秒	2分20秒	／	1分10秒	2分26秒	／	2分20秒	1分10秒

※四中、八中、緑野中は2台目のAEDが増設済なので計測していません。

## 2. 特別教室への空調機器設置のスピードアップについて・・・・・・・・

理科室は冷房化に向け計画は立ちましたが、他の特別教室での授業は、やぶ蚊や周辺への騒音対策等で窓も開けられず、季節によって厳しい状況下で授業が行なわれる学校も存在します。

猛暑が続くような最近の気候では集中力の低下や熱中症なども懸念されます。生徒がよりよい環境で学べますよう、各学校の実情に合わせて、早急な空調化の実現をお願いいたします。

- ◇ 特別教室の完全冷房化にむけてスピードアップを

### 3. 生徒に健康被害及び危険をもたらす恐れのある施設、 また授業に影響を及ぼす設備の改善について・・・・・・・・・・

雨漏り、白アリ・カビが発生している施設、また予測される施設については、早期改善のために、原因調査の実施や応急措置、改善計画の立案をお願いいたします。

◇ 雨漏りしている施設の早期改善を

◇ 白アリ、カビの発生が予測される施設の調査と対応を



白アリによ  
って、壁が朽  
ちている



雨漏りによって、  
天井が腐食し穴が  
開いている



壁から漏水し、廊下に  
水たまりができる

◇ 開閉できない窓（サッシ）の改善を



サッシの老朽化  
窓を開けられず換気もできない

- ◇ 老朽化したトイレの改善と、あまりに暗いトイレの照明改善を
- ◇ 腐食が進んでいたり、傾いている非常階段などの危険が伴う施設、老朽化した教室のサッシや天窓の改善を
- ◇ 施設整備の計画的・定期的なメンテナンスを



老朽化したトイレ

何年もメンテナンスされず、塗装が剥げた非常階段



老朽化や錆などにより開閉困難な非常用扉

#### 4. 大規模な予算を必要とすると思われる施設について・・・・・・・・

昨年の改善書には、プール・体育館などの大規模な予算が必要と思われる施設については、施設を地域との共有化するなど投資に見合った効果が得られるよう、計画的な予算を検討していただきたいとあります。中野区施設白書（平成 26 年 9 月発行）によると、地域と共有しているプール施設や体育館施設はあくまでも学校施設という捉えられ方をしています。しかしながら実際は地域の共有施設としての役割（例えば緊急時の避難先）も兼ねているので、学校施設の改修予算とは別枠での予算の確保をして頂くようお願いいたします。

第 2 次再編計画により 2 校の中学校改築が計画されておりますが、中野中学校の新築では約 39 億円の費用がかかっており、昨今の建設資材や人件費高騰や 2020 年の東京オリンピック・パラリンピック開催で、改築費用もさらに膨らんでくると考えられます。中野区立小中学校施設整備計画の

改築予定校以外の中学校へも長寿命化改修の為の（躯体の耐用年数である80年まで）予算の確保をお願いいたします。

- ◇ 地域と共有している施設には学校施設とは別枠での予算確保を
- ◇ 改築とあわせて大規模改修にも十分な予算確保を

## 5. 設備改修について・・・・・・・・・・・・・・・・

設備改修に当たり、当該校へ改修内容の事前説明が十分になされていないケースもあるようです。当該校のニーズに適合しない改善とならないためにも、改修内容に関しての意識合わせをお願いいたします。

- ◇ 設備改修前に当該校への情報提供や事前説明を

## 6. ICT機器の活用について・・・・・・・・

近年、急速な高度情報化が進む中で、学校教育の場でもその利活用が望まれます。

今や生活の中でも身近なものとなっているICT機器を活用することで、子どもたちは学習内容の理解度を増し、学習への関心も高まり、結果として、学力の向上につながっていくと思われれます。

現在、各校には教員に一人一台のパソコンが校務用に配置されていますが、校務用のパソコンはネットワークとデータを授業用には共用出来ないため、教員が授業にパソコンを使用するには別の手立てが必要です。

教員が蓄積してきた教材などを活用するためにも授業で使用できるパソコン台数の充実を希望いたします。

また、デジタル教科書の導入やタブレット端末を利用した授業の推進も、他の自治体では既に推進されています。

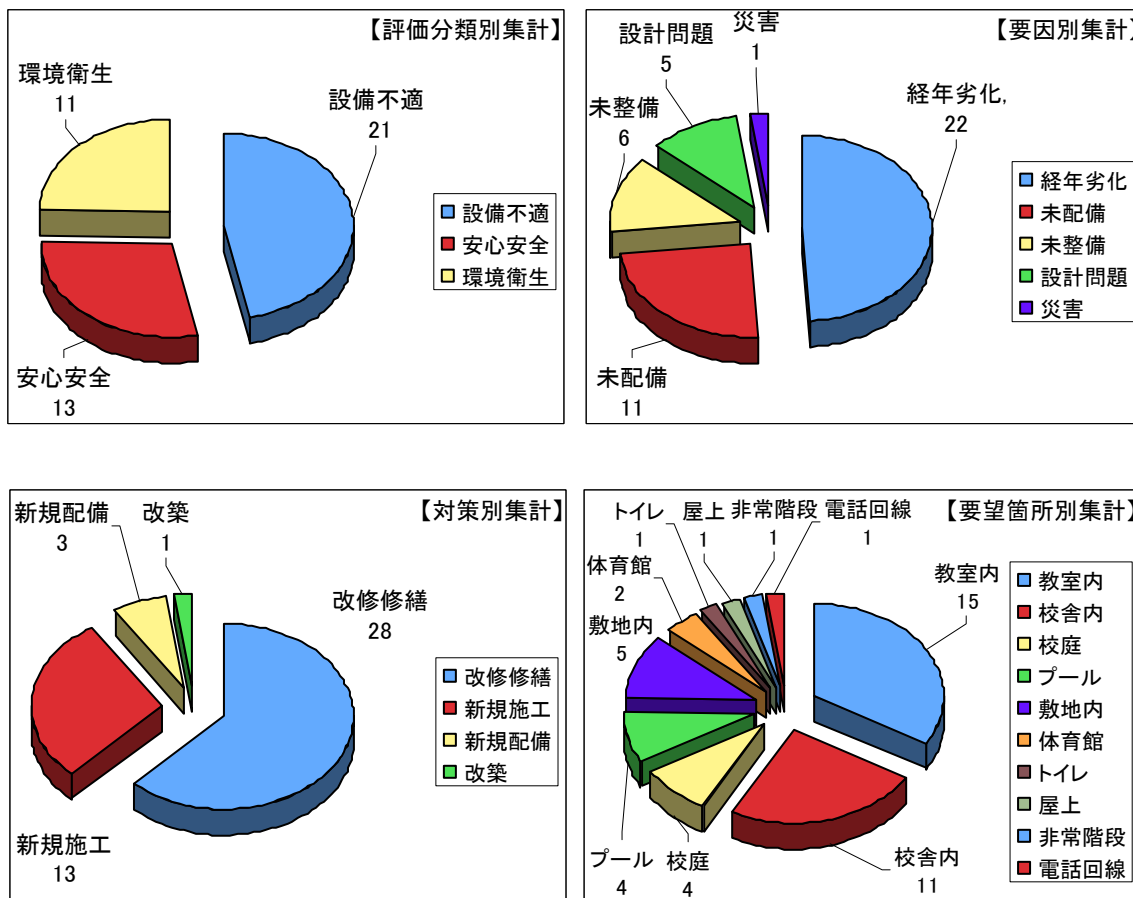
子どもたちの学力向上のためにICT機器活用のための予算増加をお願いいたします。

- ◇ 普通教室にパソコン、電子黒板の設置を
- ◇ タブレット端末を利用した授業ができる環境を
- ◇ 教員の支援のために、ICT支援員の確保・充実を



7. 各校の要望事項について・・・・・・・・・・・・・・・・

※ 15ページからの添付資料の表を参照



私たちの要望は、『あったらいいね』という贅沢なものではなく、なくてはならない必要な事柄だけです。

添付資料：各校の要望の一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・

中学校	No.	要望事項	要望の理由	評価分類	要因	対策	要望箇所
第二中	1	第一理科室・家庭科室の机上へのガス元栓整備	机上にガスを止める栓が無く、ガス漏れの危険がある。また地震の時すぐに元栓を閉める事が出来ず二次災害の危険がある。	設備不適 安心安全	設計問題	改修修繕	教室内
第二中	2	美術室の床の修繕	床が平らでない。机上の作業を安全に行えるよう床を平らにしてください。	設備不適	経年劣化	改修修繕	教室内
第二中	3	校庭通路の整備	雨天時に水が溢れ通れなくなる。排水溝の改修または定期的な点検および清掃をお願いしたい。	設備不適	経年劣化	改修修繕	校庭
第二中	4	校舎内の壁面塗装	校舎内至る所で壁面のペンキが剥がれ劣化している。	設備不適	経年劣化	改修修繕	校舎内
第二中	5	防球ネットの修繕	防球ネットが破れており、穴から校舎窓にボールが当たり破損している。	設備不適	経年劣化	改修修繕	校庭
第三中	1	北側第二校舎1階、第二理科室の冷暖房と熱交換換気扇の導入	第二理科室は、南側にしか窓が無いため風が通り抜けない。また、今後を考えると第二理科室の使用頻度が増えた時に、冷暖房は必要と考えています。	環境衛生	未配備	新規施工	教室内
第三中	2	西側トイレ（1階～3階）の改修	老朽化により、バリアフリートイレの設置も合わせて、ご検討願います。	環境衛生	経年劣化	改修修繕	トイレ
第三中	3	第三校舎2階第二美術室に冷房設置	神田川近くの校舎のため、教室や廊下の窓を開放するとやぶ蚊が入ってくるので、開けられない。汗をかき学科ではないので、生徒がかわいそう。	環境衛生	未配備	新規施工	教室内
第三中	4	北側校舎1階の被服室と芹澤文庫の床下の白アリ被害調査と床下の改修	少なくとも5年前からずっと、床板が歩くときたむ。昨年の木工室の状態から見ても、北側校舎1階にある各教室の床下は、白アリによる被害が十分考えられ、いつ床板が壊れるかとても不安です。	環境衛生 安心安全	経年劣化	改修修繕	校舎内
第三中	5	全体的なバリアフリーを計画的に考えて改善おねがいします。	2階、3階北側トイレにスロープがつけましたが、その2階、3階に上がるには、階段しかありません。	設備不適	未配備	新規施工	校舎内
第四中	1	プールトイレの改修	プールの時間を生徒達に楽しんでもらえる環境作りのため、せめてトイレは使用可能な状態にしていきたい。	設備不適	経年劣化	改修修繕	プール
第四中	2	特別教室のエアコン完備	家庭科室・技術室・美術室に設置を望みます。	環境衛生	未配備	新規施工	教室内
第四中	3	生徒用下駄箱の改善	幅を広くしていただきたい。	設備不適	設計問題	改修修繕	校舎内
第四中	4	体育館入口の段差	地面の段差を修繕していただきたい。	環境衛生	経年劣化	改修修繕	校舎内
第五中	1	美術室の冷房化	下記の日差しと暑さは厳しく、十分な冷房のできる設備を入れてほしい。	環境衛生	未配備	新規施工	教室内
第五中	2	普通教室の黒板の改善	特に北側校舎で、傷があったり光が反射したりチョークのノリが悪いなど、黒板の劣化が進んでいる。	設備不適	経年劣化	改修修繕	教室内
第五中	3	教室照明の改善、調整	雨や曇りの時は、暗くなる場所があり、照度を調べて、十分な明るさがあるか確かめる必要がある。	設備不適	経年劣化	改修修繕	教室内
第五中	4	北校舎4階普通・数学教室などの天井雨漏りあとの修繕	昨年夏時期の大雨の中でも、その2年前の状態のシミからは進行しなかった。雨漏りの原因の方を突き止め、対策が必要。	設備不適	経年劣化	改修修繕	教室内
第七中	1	ランニングロードの設置	部活動で校舎の外周を走ることができなくなったため	安心安全	未配備	新規施工	敷地内
第七中	2	トイレの改修	廊下から中が丸見えだったり、臭いが外に漏れたりするため	環境衛生	経年劣化	改修修繕	校舎内
第七中	3	校庭及び体育館前の照明設置		安心安全	未整備	新規配備	校庭
第七中	4	校庭の排水溝の軽量化		設備不適	経年劣化	改修修繕	教室内
第七中	5	廊下と教室のバリアフリー化		設備不適	未配備	改修修繕	校舎内
第八中	1	屋上の防水・フェンス老朽化	屋上部分の全面的な防水コーティング工事の実施。	環境衛生 安心安全	経年劣化	改修修繕	屋上
第八中	2	校庭門の防犯カメラ設置	校庭門、校庭が監視できるカメラ2台の設置	安心安全	未配備	新規施工	敷地内
第八中	3	上校庭の人工芝張り替え	人工芝の張り替えまたは芝生化。	設備不適	経年劣化	改修修繕	校庭

第八中	4	校舎1階家庭科室非常扉、技術室非常扉、プール側出口扉、階段踊り場窓の開閉が困難	開閉がスムーズにできるようにするための施工	安心安全	経年劣化	改修修繕	教室内
第八中	5	非常階段のペンキ塗り替え、非常階段錆防止	非常階段のペンキ上塗り	安心安全	経年劣化	改修修繕	敷地内
第十中	1	特別教室（数学・技術室・3階集会室・4階ICT室）にエアコンの設置。	理科室は夏休みに設置予定ですが特に少人数数学室には早期の設置を要望。	設備不適	未配備	新規施工	教室内
第十中	2	渡り廊下（1階から3階）の雨漏り サッシ取り付け部のパテの劣化	学校生活上、雨漏りは早期改善を望む	設備不適	経年劣化	改修修繕	校舎内
北中野中	1	西校舎特別教室のエアコン設置（木工室、金工室、被服室、調理室等）	26年度に被服室で授業中に生徒が熱中症で倒れたため、切に要望いたします	設備不適	未配備	新規施工	教室内
北中野中	2	会議室に電話の設置	昨年度までは職員（主事）がいたため問題なく対応することができたが、職員がいなくなったために支障が生じているので設置を要望します。	設備不適	未整備	新規施工	教室内
北中野中	3	プールの水面に蓋	平成27年2月から、継続的にプールへの汚物の投げ込みが行われている。水質を管理する上で水面を覆うような蓋が必要である。	環境衛生	未整備	新規施工	プール
北中野中	4	プール及び校舎周辺の防犯カメラ設置	プール内やプールサイド西側道路から敷地内へ侵入及び汚物の投げ込み行為が頻繁に起こっているため、防犯カメラの設置を早急に要望する。	環境衛生	未整備	改修修繕	プール
北中野中	5	中央校舎トイレ	既存の中央校舎トイレが暗く1日中照明を点灯させる必要があり、非常に不経済。人感センサーを取り付けて節電すれば、将来的に経費節減になるので、ぜひ設置してほしい。また、トイレの排水溝から漂う悪臭が教室まで及ぶことがあるので、トイレ排水溝の改修工事を要望します。	安心安全	経年劣化	改修修繕	教室内
北中野中	6	教室内の改善	ドアがよく外れて危険。木製の天窓/西校舎：アルミサッシ、古すぎて落下の危険がある。パーテーション、古くなってツギハギだらけで汚い。	安心安全	経年劣化	改修修繕	校舎内
北中野中	7	西校舎のつなぎ目のひび割れ	大雨の時の雨漏りが心配なので、補修工事を望みます。	設備不適	経年劣化	新規施工	校舎内
北中野中	8	西校舎トイレ	西校舎にトイレがない。トイレが北側の校舎にしかない為、特に西北の北西の角に利用が集中するので生徒が困っている。	設備不適	未整備	新規配備	校舎内
北中野中	9	体育館の改修	平成26年の学校施設の調査・診断結果では体力度が低いランク付けとなり、首都直下地震等に対応する不安が広がった。地域と共有できるような、災害時等の避難場所として安全に活用できる場所として、体育館の壁の崩落や照明器具落下防止などの改修を求めます。	安心安全	経年劣化	改修修繕	体育館
緑野中	1	体育館天井の照明の追加をするか、照度の高い照明器具に交換してもらいたい	3列で17個設置されている照明の下は明るい、照明のない左右の壁側の下は暗くなっている。	設備不適	設計問題	新規施工	体育館
緑野中	2	校舎-体育館間の通路の屋根を、通路に雨が吹き込まないように、給食室側まで取り付けてもらいたい	激しい雨や風雨の時は雨が通路まで入ってきて滑りやすくなり怪我をする恐れがある。	安心安全	設計問題	改修修繕	敷地内
緑野中	3	屋上プールが外部から見られないよう、金網フェンスにパネルやネットなどを取り付けてもらいたい。	地上からは見えないが、屋上と同じ高さ以上の建物からは望遠鏡などを使用すれば見られてしまう。	安心安全	設計問題	改修修繕	プール
緑野中	4	校舎と校庭間の一般道路に横断歩道を書いてもらいたい	校舎と校庭感を移動する時に一般道路を渡らなければならないが、車両が通行している場合は接触する恐れがあるため、横断歩道を表示することで運転者へ注意を促す。	安心安全	未整備	改修修繕	敷地内
南中野中	1	非常階段の傾き（東日本大震災の際、非常階段3F部分の校舎とのつなぎ目が5cmほど離れてしまった。その為に傾きが生じた。）	万一の時に生徒が避難できるのか、とても不安である。次に使用するの、大きな地震が発生した直後になると想定できるので、尚更不安である。	安心安全	災害	改築	非常階段
南中野中	2	SCへの直通電話	保護者の安心感の為	安心安全	未配備	新規配備	電話回線
中野中	1	今年度の要望は特になし。					